昭和41年4月18日　第3種郵便物認可　昭和46年2月20日発行（毎月1回20日発行）第7巻　第2号　通巻66号

# プレイグラフ

'71·2



# 心にフリーロックを

## 青い海・ライフル
## 白いかもめ

はじめ優しく引きつけて…　だんだん厳しく売り上げる

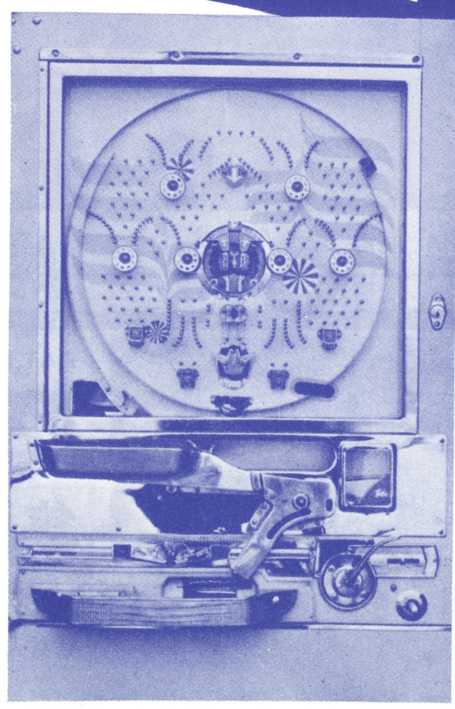
株式会社 **西陣**

本社　東京都千代田区平河町1－2　Tel(03) 263－2621～7 〒102
大阪連絡所　大阪市浪速区新町2-678 紀ノ国屋ビル　Tel (06) 631－5365 〒556
新潟連絡所　新潟市東町1－20　Tel(0252)47－6256 〒950
名古屋連絡所　名古屋市東区竪代官町4　Tel(052) 941－0577 〒461
北海道出張所　札幌市北18条東1丁目　Tel(011) 741－6001 〒065
桐生出張所　桐生市境野町236　Tel(0277) 44－5365 〒376

---

# 丸ケースのオートメーション装置

**業界唯一の島還元オートメーション**
**地下室も司令室もいらない**



**新機種100発式認可!!**

**丸ケース新型機採用**

◉100発式で益々人手を要求されるとき,人手不足解消・愈々威力発揮のオールマイティー。
◉丸ケースとオールマイティー装置なら向うところ敵なし。
◉100発式で打つ時の姿勢が自然となり,開閉式〝自由腰掛〞愈々好評

アイデアの
# 竹屋

工場・営業所　春日井市美濃町1－144　☎ 0568～31－6154
東京支店　東京都中野区新井4－4－3　☎ 03～387－8201（代）



# 百家争鳴　今年の課題

パチンコの年間総売上高は、7千億円といわれる。

しかし、レジャー産業の多角化、大型化に加えて資本の自由化による外資の攻勢などにパチンコ業界はいま大揺れに揺れ動いている。

業績挽回は独りホール業者のみではなくメーカー、販売店はてはスクラップ処理業者に至るまで、71年に何とか解決せねばならない問題を抱えている。

ひと口にパチンコ業界といっても、さきに述べたように各部門それぞれに苦悩の種があるわけ。

その一つ一つは、それぞれの部門で解決しなければならない問題だが、他の部門の苦悩を知ることも業界が、かっての栄光を取り戻すために知るのも無駄ではない。

そこで、この各部門に〝今年の課題〟として取上げた。

## ■目　次


今年の課題……………………………………1
- 熱気はらむ全遊協理事会　………………2
- 今年の課題展望…平野義明氏　…………2
- メーカーは販売系列整備を急げ　………3
- 中古機在庫増加をどうする？　…………3
- 墳墓の地もないポンコツ機　……………4

カミさんに奉仕するパチンコ………………6
ある釘師の提案………………………………8
組合便り………………………………………18
新製品紹介……………………………………22
組合便り………………………………………30

# 貸玉料金問題で熱気はらむ全遊協理事会——

## 1月26日　熱海グランドホテルで



松岡理事長

今年初の全遊協理事会は1月26日午後2時から熱海グランドホテルで行なわれた。

牧副理事長の司会で始まり、宮本副理事長の開会の辞についで、昨年11月急逝の二牟礼静雄鹿児島県理事長を追悼、林九州地区協専務理事長が鹿児島県遊協に代って謝辞を述べ全員黙禱。

このあと松岡理事長は

「今年は明かるい成果を得るために頑張ってほしい。昨年11月に理事会を開いて風営法の問題などを皆様に御相談申上げ慎重にやりたいと思っていたがその機会がなかって残念。そこで新年早々昨年来のことを報告し、全遊協の今後の在り方について話し合いたいと思う」とあいさつ。

理事会の議長は理事長となっているが、重要問題山積のこの日、松岡理事長は答弁に立つことが多いので、議長として浅井（長崎）北村（熊本）村越（静岡）の3氏を選んで議事にはいった。

先づ、貸玉料の適正化について

**松岡**　経過報告として、昨年1月16日の臨時総会で重大な仕事として着手したが委員会を設け、第三者の協力を得て陳情、現在では当局も好意的だが納得できる資料を出せとのこと。資料さえ揃えば見通しは明かるい」と説明。

**長谷川**（長野）理事長から「顧問団の活躍と資料の作り方について計画を説明してほしい」とまた**近藤**氏（高知）から「資料として県連から答申書を出しても理事会に提出されないのはなぜか。資料は各県一斉に、各県公安委へ出せばよいのではないか。パチンコ料金は県公安委の規則に書いてある」と発言。

**高山**（京都）副理事長は、タバコ交換率変更と貸玉料金の点で発言。

**岩下**（宮崎）理事長は「資料はいつでも出せるようにしているが、い丶案が出ても実行してくれないと帰って話にならん、今日は宮崎へのミヤゲがほしい」と述べ、**柳**（栃木）理事長も貸玉料改訂の必要を強調した。

つぎに風営法の改正問題について**松岡**理事長が説明「昨年8月頃から話が出はじめたが、これについて買取りが問題だ」と発言。近藤氏は「景品問題は風営法には書いてない。県公安条例に書いてある。各県の実情に応じた方法で進まねばならない。われわれに暴力団は関係していない」

松岡理事長は「委員会に出て何か意見を…といわれたが、ウカツにはいえないと考え苦しんだ。暴力団のような人が買っているのを改めさせるために…という意味でいった」

これに対し、岩下氏は「中心は東京であるから東京が手本をみせてほしい九州では暴力団とは関係ない」

また、**黒田氏**（福島県）は「買取り問題について全国理事長の発言はオカシイ、昭和28年に福島では職域暴排協力会を作っている。東京というように話を分けて全国的な話は受取れん」と述べ、**小林**（新潟）理事長は「東京の問題で地方が迷惑している」

滋賀県代表は「ローカル紙の企画でマニア、当局の係官を招いて紙上座談会をした。大きな業者が過当競争などしないよう監視の必要もある。ローカル紙によって世論をつくるべきで、世論は貸玉料改訂、買取りには賛成しよう。これほど強力な資料はない」と述べた。

高山氏は「事務局に人材がないということだが、風営法対策委などを作って仕事をしてもらったらどうか。京都でも全国各地と同様暴力団と手を切るために苦労している」と発言した。

このあと出口会計理事から会計報告があり、つぎのように各県提案があった。

大阪から「新旧機械の延長を…」

新潟から「100発制限を無くする方向に進んでほしい」

# 遊技業界本年の課題を展望する

## ——経営評論家平野義明氏講演——



平野義明氏

当日、経営評論家平野義明氏は「遊技業界本年の課題を展望する」と題してつぎの講演を行なった。

「映画館がパチンコホールに転向するという問題で、ホール経営を考えて15年になる。

昨年の金融四季報の秋季号で〝金融機関からみたレジャー界〟というのを取り上げ、そのなかでホールと機械を論じた。業界の売上げは42年に5千億を突破していたが、45年はおそらく、7千億を突破していると考えられる。とかく、公表というものは割引かれているもので、確実に計算するとGNPの1％近いのではないか。

この業界は事毎に他の経済界と差別されている。パチンコが、社会的に地位があることを考える必要がある。

この企業を盛り上げていくのに、昨年1年間考えたところ

1、貸玉料の改訂

2、買取り問題

3、業界が風営法だけでよいか、つまりレジャー産業との関連

4、行政上からくる機械の問題—各種の統制、規定

5、パチンコの社会的地位

昭和29年連発禁止が打出されてから17年ほとんど20年近くたつが、あわやパチンコは廃止かといわれた頃といまもかわっていない。貸玉料改訂と買取りは直ちに実行すべきと思う。世論の関係で出来ないという意見はそのとりで系数的にはやむを得ない。

昭和42年野村経済研究所の統計では映画、プロ野球、パチンコは衰退する産業となっていた。他のレジャーに比べ伸び率が下がっていたためで、映画プロ野球は下がっていった。

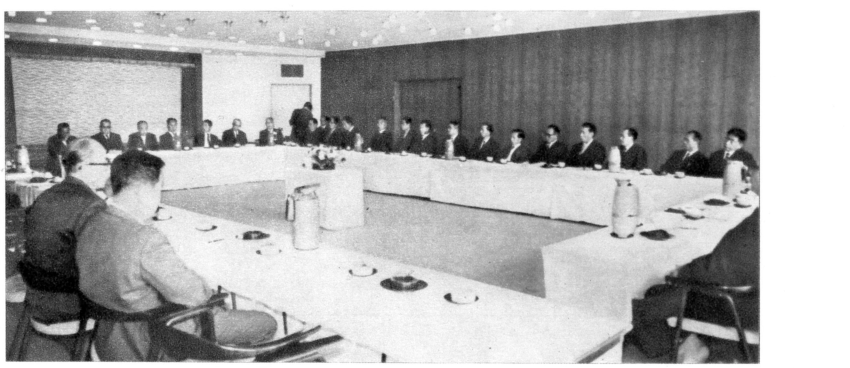
パチンコは26年以降値上げしていない。全遊連の努力は認めるけれども、私は値上げという文句は使わない。

鉄道料金の場合と貸玉料は性質が違うものだ。

ショートホープを25個で交換しているのが、改訂後もそのままということは考えられない。4円になれば玉数が減る。貸玉料変更ということに思いを致さねばならない。1個2円が妥当かということだが、何に比べて安いかという比較がない。

昨年の座談会で長谷川部長は1時間の遊び台が1万2千円になるが、こんなのはゴルフ以外にあるまい、ていわれたが、パチンコは打ち込むばかりではない。

貸玉料改訂についての世論調査をやり、世論のウラ付けを借りればどうか換金の問題も同様、すでに全国的に実績の出ているものを規制するのはおかしいのではないかといわれた人があった。



客の階層をみても若い人がいない、1月10日の毎日新聞の世論調査でもパチンコで遊ぶ率が下がっている。パチンコが社用族になれない遊びであるからで、他のレジャーに比べてこの点業界が突込んだ見解をもっているかどうかが出ていない。

東京のサラリーマンの一日平均小遣いは500円、この500円からメシ

代とタバコ代をとったあとでパチンコを楽しみ景品を家庭へ持って帰っても翌日の資金は家庭から持ち出すことができない。明日の資金を確保しようということになれば換金ということになる。

第3者の買取りは法律では縛れないが、それによって派生する犯罪は防がねばならない。ここに換金の大きな問題があるわけで、これが最も好ましい格好でやられるなら取締まれないわけだ。

大阪方式など良いのではないかということだが、これを行なう母体が確立されていない。この際、皆様方の見解を統一する必要がある。③④⑤のなかでいいたいのは昭和29年までは、娯楽施設はせいぜいパチンコぐらいで利用税がとれなかった。最近はゴルフ場の伸びが大きい、そこで金額も大きい。

だから、利用税の問題については、まだまだ話合う必要があると思う。

## 遊技機メーカー 販売系列の整備を急げ

遊技機メーカーとしては、この見通しについて次のような見解を持っている。

つまり、今年はホール側に〝不振〟という変化が現われるだろうが、このシワ寄せを被らないようにしなければならない。

だから、混然一体となって荒波をのり切らねばならぬ辛棒の時がくると思われる。

具体的には、取引の正常化を図って〝長い手形ＯＫ〟〝売らんカナ〟をやめねばならない。

このためには、メーカーが企業合同して力をつけることで、それも弱いメーカーのみでなく系列化して力をつける必要がある。幹があって枝がつくならいいが枝ばかりではこれもダメ。メ

それと、無用の競争をさけるため販売会社をつくるという方法もある。

それも、融和を図れるものばかりが集まって3つぐらいの販売会社をつくるというわけ。いままでのように競って見本の持込みをするということをやめて、同時に5〜6社が持込むようにする。つまりホール側に選択の自由を持たせるために…。

その場合、地方代理店もこの系列に入れ事務所の経費もみてやるということで出先機関とするわけ。

このときはアウトサイダーにはタッチさせず紹介料程度のものとする。

一方、仕入れの面でも、ウラ部品は確なものを3〜4店のものに集約、コストダウンを図るべきだとしている。

中古機の引取りについては、原則としてホール側に新台の償却を完全にしてもらい、中古はアテにしてもらわないことが大切。新台を高く売ったから高く下取りするということをやめる。

これで苦しくなったメーカーには、下請けになってもらえばよい。そして商売に努力した人が栄えるようにやっていってほしい。

新陳代謝は世の常、仲間の誰かが新しい道へ成功していくのだという考え方で進んでほしい。

こういうことは、文字通りにはいかんか知れんがメーカー相互の理想ではないかと思う。

成年期に達した１００発機を営業政策上ということで改変してもらっては困るのであって、フェアプレイでやってほしい。こういうことは弱いメーカーが大ホールにやられることで、こういうことを要求されても相手にしてはいけない。

納入時の確認書もなかなかとれず困っている。

いま、技術的、営業的研究機関を作ろうかと検討中である。



きようも新しい機械が次々と生み出されていく

## 中古機業者 ふえる在庫をどうする?

１００発機が採用されて1年半、当初は性能的に芳しくないものもあってメーカーもこれの交換に大童。この時点で先づ１００発機の在庫がふえ出した。

その後、単発機に比べて単価が高くなったので、ホール業者の使用期間も原価償却の点から多少延びるのではないかという見通しが裏切られ、多くのホールの使用期間は変らないというのが現状。だから入替え時に生ずる中古機の数はほとんど変ってないという。

そこで、中古機の販売が問題になってくるわけだが、由来、新台納入ー中古下取ー中古販売という一連の業務が完了して1つのコマーシャルケースが終了するというのが、東京その他一部を除く地域の常識となっている。

そこで、ある販売店は、引取った中古機を地方へ送ったり、下取り前にその納入先を決めておくという方法をとっているが、それでも中古品の在庫はふえる一方。

中古の在庫がふえれば倉敷料のかさむことは当然、だから下取り価格をおさえるということになり、やがては、下取りしませんという新台売離しの商法となるわけ。

しかし、これではホール業者が承知しないので痛し痒しとなるわけ。

だから、新台販売店としては1日でも長く使わせるようにすることに心掛けることになり、中古業者はより完全に整備して少しでも高くホール業者に買わせるように心掛ける以外にないわけだ。

ある代理店のように2セコはスクラップ業者に渡すというところもあるがこの方法もいつまで続くやら…。

今年は、中古機をどうして売るかというのも1つの課題である。



整備された中古機は新台同様になるが…



# 墳墓の地もなしポンコツ機

## 処分に困りスクラップ屋も四苦八苦

いま、中古取扱業者の悩みは、ポンコツ遊技機の処理をどうするかにかかっている。

だから、今後の機械販売に際してはポンコツ機械は引取らないようにしようという業者もある。

つまり、ポンコツ処理業者が引取ってくれないからだ。

これまでは、スクラップにつぶしても、採算はとれた遊技機も、最近ではプラスチックの使用がふえたため、金属屑が少くなったのも一因。

材質別にとり上げると

①レール、ハンドル、真鍮釘などを解体、分離しても人件費と対比すると採算が合わない。

②木枠もデコラ張りになって以来、浴場が無料でも使わなくなった。もっとも浴場のガス化、重油バーナー式とり入れもひびいている。

ラワン板も椅子などに少量が辛くも使われる程度だが、これも量的にはムリ、従来は農家に渡していたところも農家にガスが普及して以来、使わなくなった。

③金枠も、他の不用材と一諸に焼くという方法をとっているが、半田を外すのに手間がかかって時間の浪費となる。

などの理由だが、さらにポンコツ機械を野ざらしに積んでいるので、交通妨害で警察に呼び出されたり、機械を焼くと悪臭と黒煙のため消防署から呼出されたりで、スクラップ業者も処理に困惑の形。

しかも、プラスチックの処理には最も悩んでいる。

また、採算的にみても、100台つぶして入る金は8千円で男子従業員の人件費（積卸しなど）3千円、小物分類の女子従業員4人（1人1400円）で5600円払うと差引600円の赤字となり、仕事をしない方がよいということになる。

そのため一月まで1台につき運賃込30円払っていたのを、スクラップ買入価格は二月から15円となっており、将来は頼んでも、スクラップ業者は引取らないという事態になることも近いといわれている。



# カミさんに奉仕するパチンコ

とかく手に負えないのが、物価の上昇。どんなものにも負けることの知らない政治家でも、これだけはどうすることもできないらしい。特に野菜の大暴騰は頭にくる。

〝政治でやれないなら、わたしがやろう〟とばかり張り切ったのが、御同業諸君、喜ぶべし遊技場の経営者だった。

近ごろ、さわやかで、溜飲の下がるようなお話ではないか。



これで今夜のお献立はまず万全

これは国鉄中央線三鷹（みたか）駅前にある「親和会館」というホール。

これまでも、全国の遊技場では、台所用品を置いたり、雑誌や小規模の果物を置いたところはあったけれど、この親和会館のように大々的に青果物に取組んだのははじめてのケース。

それだけに、テレビ、ラヂオ、週刊誌などマスコミが絶好の特種と飛びついたのもあたりまえの話。

チンジャラジャラ……とパチンコを弾いたそのあとで、大根1本50個、ミカン1キロ50個、ジャガイモ1キロ20個という玉数で野菜類が持って帰れるとあっては、東京のカミさん連放ってはおけぬと押すな押すな。

何しろ、八百屋で買えばダイコン1本200円もする。それが、楽しんだ揚句玉50個つまり100円で持って帰れるとあればムリのない話だ。

もちろん、ほかの野菜も市価に比べたら5割から2～3割は安い。

市場から直接毎日仕入れているのだからこの値で出せるわけだが、生野菜の運び入れは男子従業員にとっては思いがけない過重労働。でもお客さんの喜ぶ顔を見ればなんともないのだろう

この男子従業員と同じように激励されているのが、ふだんこのホールで遊んでいる夫族「パチンコで野菜をとってきてヨ」。

主婦のなかには折角、借りた玉を無くしては大変、とばかりチンジャラとやらずにそのまま野菜と交換していく人もあるとか。お蔭で客付きは大上昇。

いづれにしても、物価高に挑戦した店主のアイデア、見事図に当たったわけだが、これで飽き足らない店主「つぎは立木義浩や篠山紀信のヌード・ポスターを出します」と柳の下の2匹目の泥鰌を狙っている。

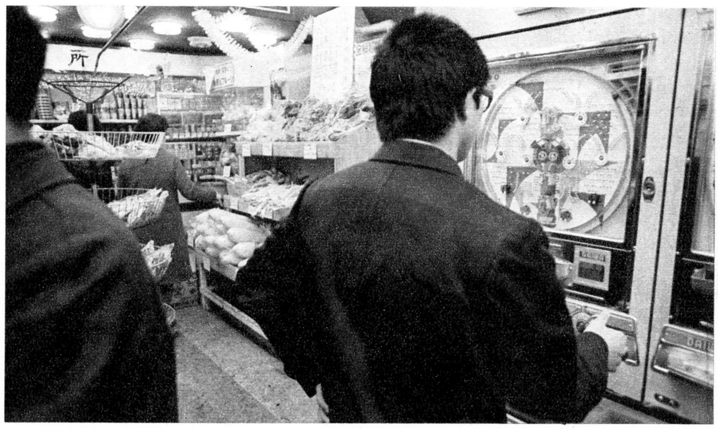






新鮮な青果物がずらりと並んであり、交換個数まで明示してサービスも満点






# ある釘師の提案



いま、多くの遊技場が、不況をかこち貸玉料改正陳情の動きが活発だが、先づパチンコファンの心理分析をすることが必要ではないかと思う。

それは

①自主性―好みの時刻に好みの金額で好みの時間だけ1人でも遊べる。

②未来不確定制―極く僅かだがギャンブル性を含んでいる。

③努力の集積性―努力によって玉がふえる、という点にあると思える。

時間帯によって客の人数を調査してその時間の客付が1割付の場合台当り330円だったのが、連発機の落ちついた昨年3月頃には550円と上昇した。

そこで、遊技場経営者は売上げのみを算定するという間違った考え方になり、客の人数を算定することを忘れてしまった。

ただ売上げ高のみを計算するから、翌日の歩率が間違ってくるわけ。先づ売上金と客数それに遊技率を合算することを忘れてはならない。

これを遊技機の面からいうと

①センターにヤク物が集まっているので、ゲージ面で遊べるところが単発機時代に比べて半分しかない。

②左右のバラ釘が従来の5段が4段になって玉の落下スピードが早くなった。もっとも最近は5段への回復がきざしている。

③単発機のときは100円で50個の玉を借りても、ひと握りにすることができず、1度は受皿に玉を置き2～3発の試し打ちをしては、次の機械に移れるという機械を選択する自由があった。しかし連発機になってからは1度に連発皿に入れるため機械が選択できず、しかも1分間100発以内というスピードからすれば、30秒間に玉が無くなる勘定。これではファンに遊ばせる気を起させる筈がない。

④釘が連発機になってから硬いものを使っているのと、玉が硬質クローム球になっているので、玉がはねる度合が多くなり、しかも遊べるスペースが半分しかないというのだから、ファンの喜ぶ筈がない。

以上のような諸点が、客付き低下の原因になっているようなので、挽回策としては

①先づヤク物の数を減らしてゲージ面の100％で遊べるようにすること

②そして、釘も一時期硬度を落として客に遊ぶという習慣性を持たせることが必要である。

③この習慣性を養ったあとは、再び釘の硬度を上げる。

というように、ホール業者は真に、いま自らが置かれている地位を確認するとともに、メーカー側にも徒らにヤク物の増加ばかりを要求しないことが大切だ。

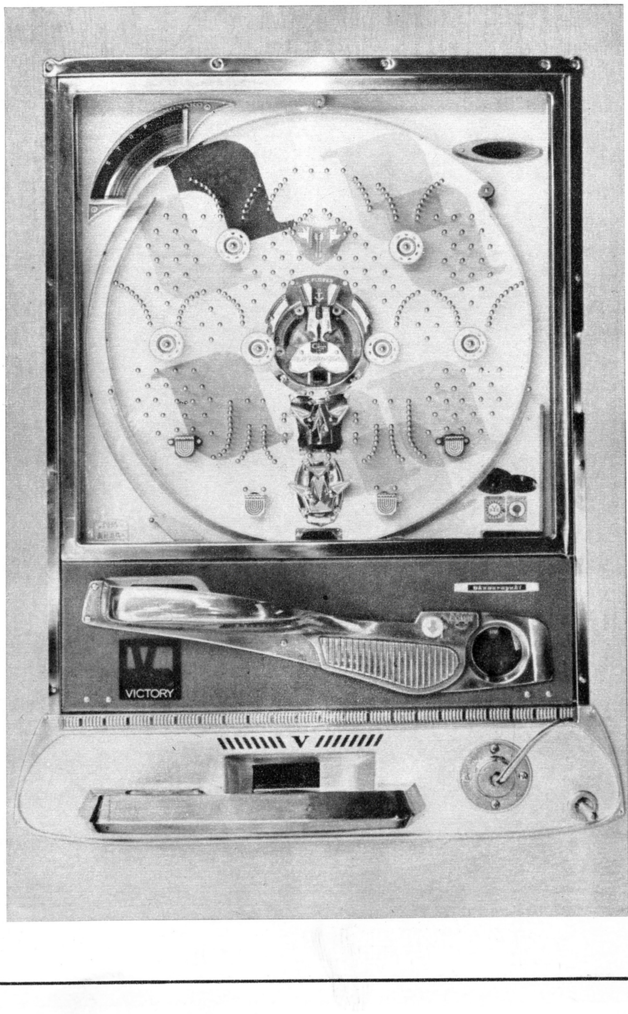
本　　体　￥ 14.000
蝶番錠付　￥　1.000

その他特注部品代は別に申受けます

# 華麗なるシルエット

# VICTORY

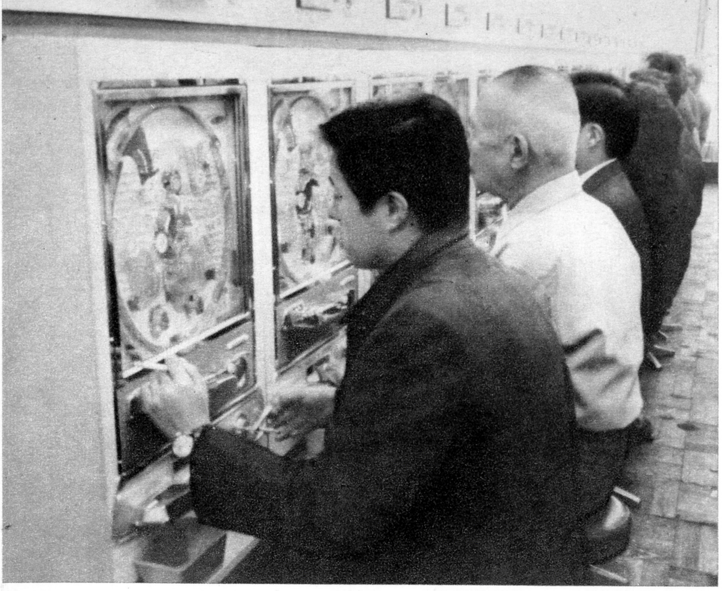
## 238●あなたの目であなたの手でビクトリーの良さを確めて下さい

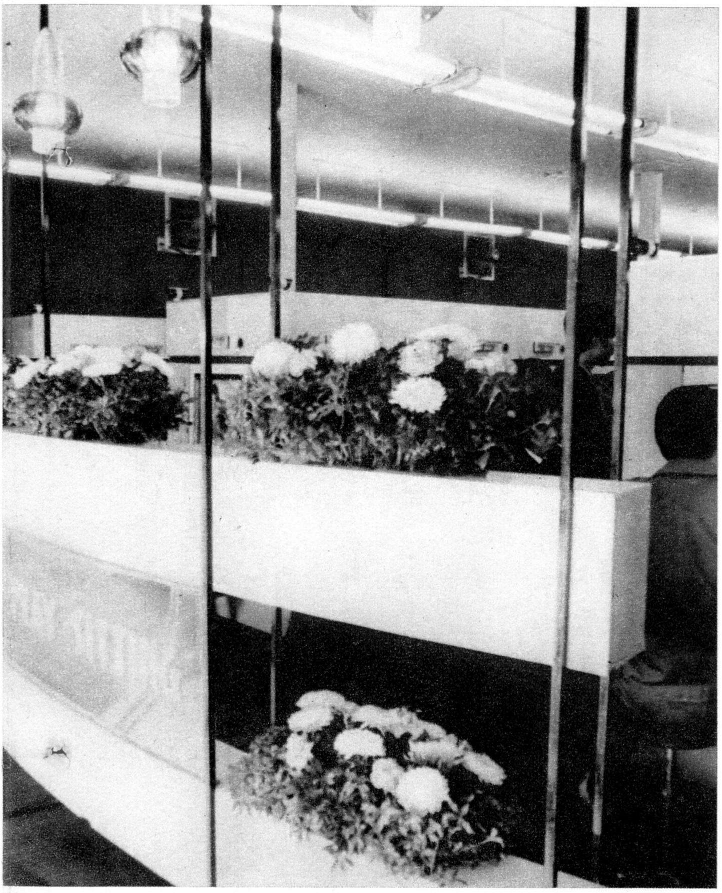



奥村遊機株式会社
電話 代表(881)8131番

# 憩いの殿堂花いっぱい

## ファン心理を衝く名古屋駅前モナコセンター





パチンコの年間総売上げ高は7千億といわれている。

会社社長から裏長屋のオカミさんまでその客層は千差万別だが、これらの客はどんな心理で遊技場に足を踏みいれるのだろうか。

もっとも、多いのは矢張り「儲け」で、これは、国鉄、私鉄などの駅前にあるホールを除いては、どこの地方でも同じ筈。2位が賞品を対象としたもので、いま世相にアッピールしている野菜類を賞品にしているホールの例はその典型的なもの。野菜類ではなくてもタバコ、チョコレートなどの取得を目的としたものが多く、主婦、OLたち女性客の多くはこれを対象にしているようだ。

また、純然たる「遊び」を目的としたものに隠居らしい老人のそれがある仕事はなし、生活に困らないし、小遣いにも限度があるためとみられ一日千円くらい持ってパチンコを楽しみ、ハイライトの1個でもとれれば満足といった文字通り「お大尽遊び」のたぐいである。

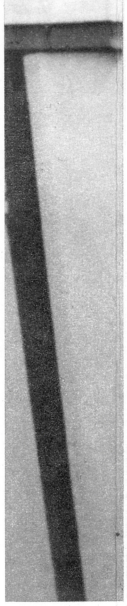
最後が、通常の地区にあるホールでの「時間待ち」というやつで、交通機関の待ち合わせ、待人という具合で、この気持でホールに入る人は、多額の金を使わないよう、ゆっくりと弾いて時間を稼ごうという人が多い。

だから、このようなファン心理と自店の立地条件を勘案して、自店の客がどんな心理で遊びにくるかを把握して営業方針を決める必要があるわけだ。

この好個の例として名古屋駅前にあるモナコセンターは、こういう点に早くから着目、ウインドーのディスプレイに気を使ったり、店内に生花を配置するなどムードづくりに努力しており、ホール経営の先端をいくものとして、土地っ子や時間待ちの客に喜ばれている。

なお、使用機もソフトムードづくりに定評のある新型ビクトリー（奥村遊機製品）でファンの人気を盛り上げている。









# 大阪千日前にレジャー革命
# アシベ劇場がパチンコに転身

大阪一の歓楽街、ミナミの千日前はいま大きなレジャー革命の嵐のなかに揺れ動いている。
つまり映画や寄席の凋落にかわってキャバレー、パチンコ、ボウリング場など現代的レジャーの街になろうとしているわけだ。




地下鉄千日前線開通、地下街・虹の街の完成が近い今日この頃、千日前にレジャー革命が本格化したのは、スバル座跡にいま建築中の「南OSビル」いまでは骨格がほゞ終り、あとは内装を待つばかりとなっている。

このビルは、地下3階、地上7階建で、地階と地上2階までは有名店を集めた専門店街や飲食街、3階以上は4フロアー56レンのボウリング場にする予定で〝飲み、買い、投げる〟文字通りのレジャービル。




一方、ミナミでノレンを誇ったアシベ劇場もさる17日閉館。劇場を大々的に改装してパチンコ店やキャバレー、喫茶店など4階建のレジャービルに生まれかわる。

ここで、千日前のここ10年位の動きをみると、かつてアシベ劇場、スバル座、常盤座、千日劇場、大劇と映画の街として名高いものがあったが、歌舞伎座が新歌舞伎座に移転して千日デパートになり、大劇も41年閉館してレジャービルに転身、テレビの影響で次々に姿を消していった。

そして、近鉄のナンバ乗入れと、地下鉄・千日前線の開通、虹の町の延長工事がもう直ぐ完成というように千日前も大きく変貌せざるを得ない情勢になりつつあるようだ。

## ローカル便り・南国高知のパチンコ街

# 台風禍の余波消えず沈滞

南国土佐・高知市の遊技業界は例年になく客付きが思わしくない年初だったようだ。

　というのは、昨夏台風に見舞われて街全体が2階の屋根ぐらいまで水に侵されて機能を失い、ギャンブルどころではないというわけで、公営競輪、競馬の開催回数を減らしたのと、遊技業者の復旧努力があって客付きが逸早く回復、旧態に戻った。

　ところが、街全体が復旧するにともなって、この回数も再び元のようにふえてきたので、客付きに影響、折角稼ぎどきと期待した一月初めも空廻りに終ったというのが実情。

　それかあらぬか、一月下旬のウイークデーに覗いたホールの客付きは、8割程度が1軒、4～5割のところが多く、これで採算が会うのかと感ぜしめたところもあった。

　いま、貸玉料金の改正がやかましくいわれているが、同じ高知市の土地柄も同一条件のところにありながら、客付きの違いが出るのはどういうわけか

　そういえば、客付きの芳しくない店で、押し釦を2回、3回押しても表まわりの従業員は知らん顔、忘れたころにボックスの中から操作をした例にぶつかった。

　県遊連幹部が業況回復に並々ならぬ努力をしていても、末端のホール経営者、従業員が努力しない限り、業界全体の社会的地位をアップさせることは困難だとの印象を濃くしたものだ。

　従業員問題で思い出したことといえば、かって大阪東部でパチホールの立直しを頼まれた人が、その近所のホールを視察したところ、玉貸場の従業員はナイトキャップを被ったまま、客が差出してる手に釣銭を渡さずカウンターに置くし、賞品のタバコも差出した手に渡さずカウンターに置くし、表回りの男子従業員は、いわゆる「シゴ一」をカウンターの端でやっているという状態をみて「近所のホールがこれなら頼まれたホールの立直りは容易だ」と考え、結局立直しに成功したという話がある。

　大阪東部の例は少し行き過ぎだとしても、従業員の接客態度の重要なことはこれまで度々いわれているにもかかわらず、最近経験した例をあげてみた







10000
AX400422Y
日本銀行券
壱万円
JAPAN AIR LINES

# 全商連新年会



全国遊技機商業組合連合会（横山武義会長）の新年会は1月22日午後1時から有馬グランドホテルで開催。

上田専務理事の開会の辞についで、紹田会長代行は

「万博終了後業績が悪くなったので1年間の結果は良くなかったというところが多い。会長が不在のため活発な動きが出来なかった。昨年末から中古（ポンコツ）の処理に頭を悩ましているこの問題についてもご討議願いたい」とあいさつ。

来賓の武内日工組専務理事は

「昨年来の問題を討議されることは、まことに結構なこと。ヤク物の急激な変転で中古が活用できないようになっている。今後はヤク物の少いもので客に遊んでもらえるものを作って頂きたいと思っているので、皆さんの意見をきいて参考にしたいと思う」と述べた

このあと議長に川原田（四国）財田（東日本）の両氏を選んで中古機処理問題から討議にはいった。これについての各単組報告はつぎのとおり

**東日本** ホールから晴海へ運んで捨て料6000円を払っている。最初の粗悪な100発皿機下取りで損害を受けた。

**中部** スムーズに処理している。まだこれから解体業者として出発しようとしている向きもある。

**関西** これまで運賃を渡して解体業者に引取ってもらっていたが、いまは東京と同じこと。

**四国** 東日本、関西と同じ、たまに取りにくるくらいで、そのほかは頼んでも取りにこない。

**九州** 現在は、いまのお話のような切実な問題ではないが、遠からず処理に困るようになるだろう。

**西部** 解体業者はとらないし、燃やすの所はゴミでないというし、市役所に場所と費用がいる。しかもプラスチックがふえているので公害問題がからんでいるので焼くこともできないという状態。適当な土地を物色中である。

第2の提案は、不良業者対策で、これは今後、各関係団体への通報を励行することになった。

九州商組提案の各単組で5年以上勤めた役員を、来るべき定時総会において表彰することを決めた。

# 関商協新年会

関西遊技機商業協同組合（横山武義理事長）の新年宴会は1月11日大阪・ミナミの「多弘喜」で開催。

横山理事長から「多難を予想される今年、皆が生き抜くため力を合わしてやっていきたい」と力強いあいさつののち、和気あいあい今年の決意を語りながら宴を続けた。



横山理事長

# 西部商新年会



紹田理事長



西部遊技機商業協同組合（紹田毅理事長）の1月例会は、新年会を兼ねて1月26日午後4時から高知グランドホテルで開かれた。

紹田理事長から1月22日の全商連会議の報告があった。

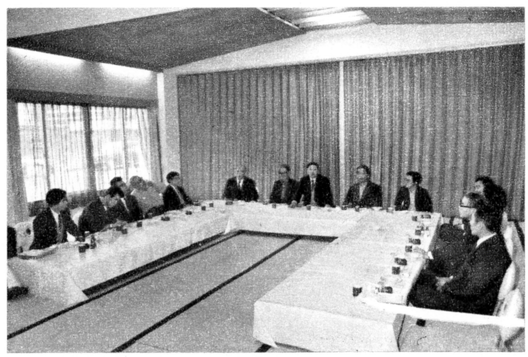
席上、ポンコツ機処理について組合員が討議したが結論を得ず、全員の研究課題とした。

2日目の27日は室戸岬を観光ののち空路帰阪した。

# 愛材商新年会



中林理事長



愛知県遊技機材料協同組合（中林七四郎理事長）の新年会は1月19日名古屋の「賀城園」で開かれた。

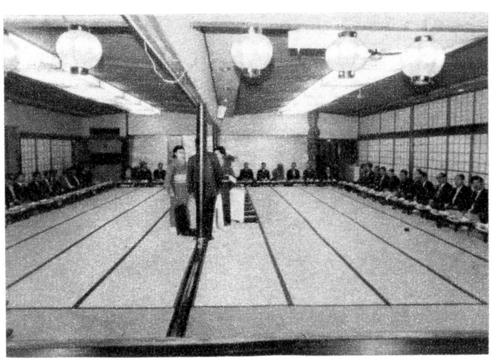
杉本専務理事の司会で始まり、森山副理事長の開会の辞についで、中林理事長から

「昭和45年は皆さんにとって無事平穏の年であった。多難という言葉は毎年いわれるが、今年こそ儲かる年で羽ばたく年と思う。年頭、先行きを悲観せず努力してこの業界が伸びる年にしたい。健康で業界ある限り幸な年を送りたい」とあいさつ。

来賓の武内日工組専務理事は

「今年は容易ならざる年になろう〝メーカーと皆さんは紙の裏表のような関係にあるので共に栄えるよう努力したいと思いますのでよろしく」と祝詞を述べ、山川中部遊商協理事長の祝詞があって新年宴会にはいった。

## 竹内特連社長辞任 倉田専務が代行



株式会社日本遊技機特許運営連盟社長竹内幸平氏は一身上の都合で社長職に耐えられないと1月21日辞任を申し出たので、同連盟では早速取締役会を招集協議し、万場一致で辞任を承認した。

なお、社長業務は当分の間、代表取締役倉田義男氏が代行する。

# 新役物？遂に完成

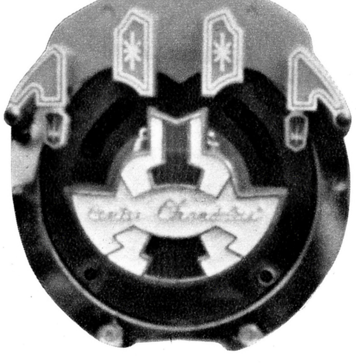
**近日堂々発売**　見本を早速お届けします



風車ヒット



ヒット



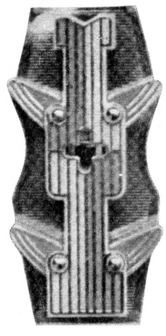
センターシャンデリヤ




センターダイアナ1号




センターダイアナ2号



スーパーWチューリップ



天通ダルマ




ダイアナ

**遊技機部品・ヤクモノ専門**

TOMOE

**株式会社 共栄商会**（トモエ）

新台用・中古機用

**最優秀百発皿**

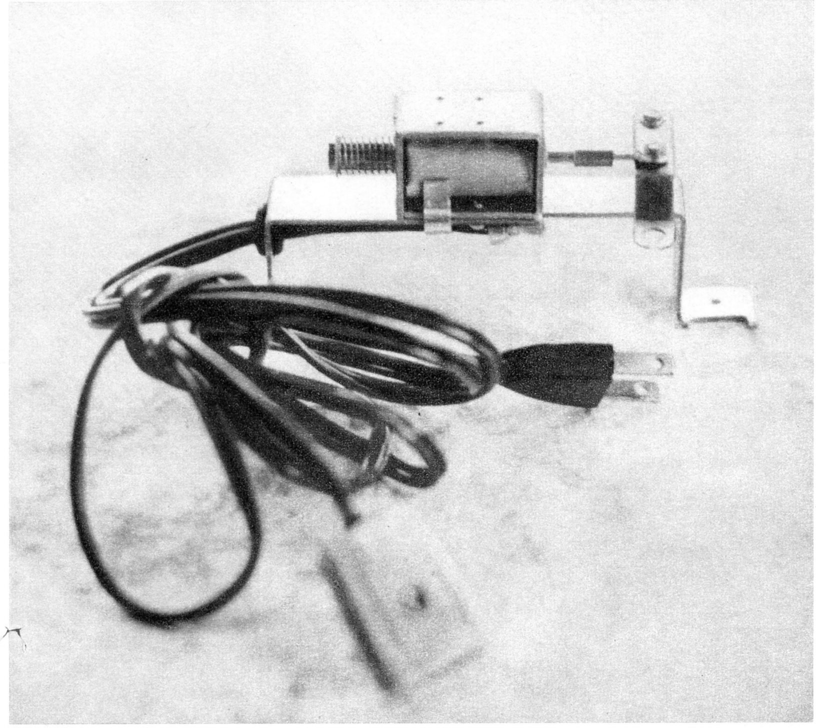
製造発売中

勿論日工組許諾に限る

**名古屋市中村区二ツ橋2—4 電話（052）481—7331～4**

# 日遊工業で新発売——ワンタッチ鍵とニューダルマ

## 終了玉処理の省力化にワンタッチキー
## ゲームに興味を添える新ヤク物ニューダルマ



遊技場の閉店時、機械裏の玉を抜く作業も並大抵のものではない。

営業中の省力化については、各ホールともオートメーション装置などを設置して万全を期しているが、閉店時ともなればとかく軽んじ勝ちである。

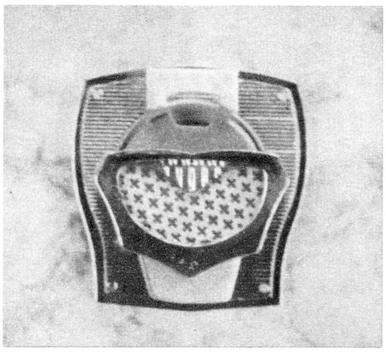
日遊工業がこんど開発した「ワンタッチ・キー」はボタンを押すことによって終了玉の処理に迅速且正確という要望を100％満たしてくれるものとして好評を得ている。

ホールにとって、省力化への強力な援軍をもったようなものである。

また、一方、最近はヤク物も慢性化したようにいわれているホールにとってこの上もないヤク物「ニューダルマ」が同じく日遊工業から新発売された。

ファンの関心を惹くとともに、ゲームに興味を起こさせるようなデザインになっており、人気上昇は火を見るよりも明らかと日遊工業が自信を持っているもの。

色彩的にも工夫されているので、どんなセル柄にもマッチし、しかも客の目をひくようになっているので、客付き挽回策に大きな力になるものとみられている。



# ユーナ型押ボタン

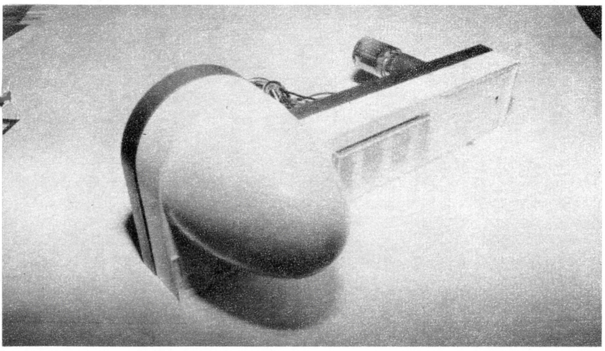
## 2色に映えるランプでホールにソフトムード

パチンコ用押釦は、遊技場では欠くことのできない備品となっているが、これが使われ出してからは、デザイン構造の上でいろいろ新しいものが考案され、各社各様にそれぞれの会社から販売されている。

こんどまた宝商事から新製品「ユーナ型押釦（写真）」が発売された。

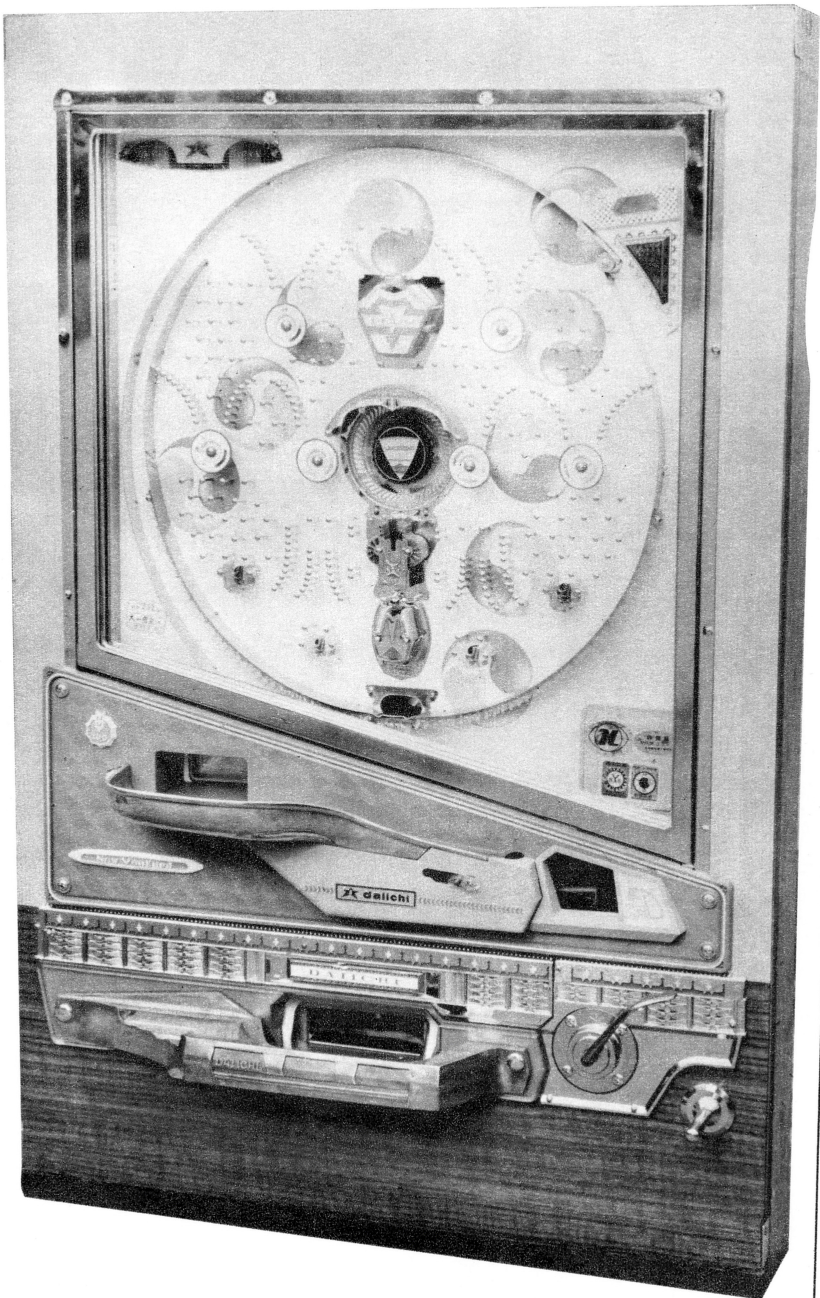
この押釦のアピールポイントは、よりソフトなムードを目指す業界の傾向にマッチさせるため、製品全体を柔い色調にデザイン化するとともに、どんな幕板にもピッタリ同調できるスタイルで点灯時ランプが2色に映える見事なもの。

放光部、番号札は前部挿入式、操作釦は故障知らずの独特の波動タイプとなっている。



## 70年に実証したダイイチの実力
## ―――――さらに

## より完璧なパチンコづくりにかける
## 71年のダイイチに御期待下さい




イメージアップした100皿まわりのデザインとカラー
一段と魅力をました71年型モデル

**ニューバンガード 239**

¥14,500 特注部品は別途申受けます。

無人化を促進する

カウンタータイプの決定版
ミニタイプ自動玉貸機
最も手軽な自動補給装置
コメット
表から金枠をあける島鍵
アイランドキー

技術と誠意で御奉仕する

**ダイイチ**

株式会社／大一商会

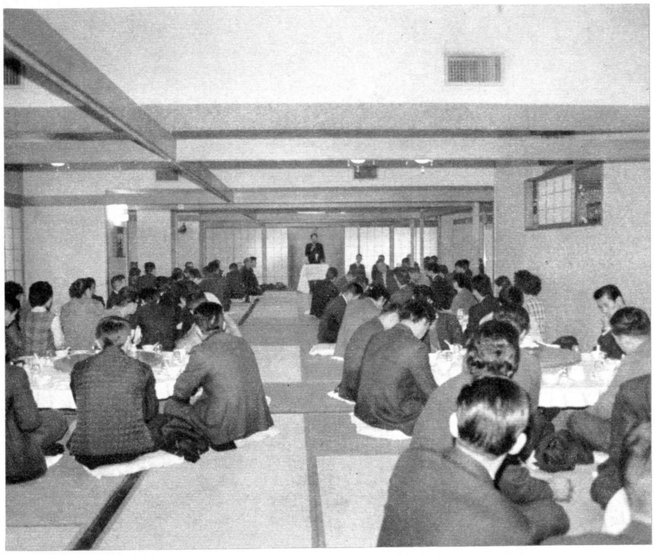
本　社
名古屋 411－8101〈代〉
営業所
東京 834－4531
大阪 632－6217
福岡 09477／2179

# ㈱竹屋オートメ発足15周年記念新年会

## 1月6日 名古屋丸越飯店で



竹内幸平社長





現在、全国的にブームを起こしている遊技場オートメーションのフロンティアとして知られる株式会社竹屋（竹内幸平社長）の新年会が1月6日名古屋の丸越飯店で行なわれた。

特にことしは、去る昭和35年、竹屋会館（名古屋中区東新町）に竹屋式オートメーションが全貌を見せて10年、さらにそれをさかのぼる4年前、竹内社長が、今日のオートメ時代を予見して開発に着手したことを記念する意味から、当日は関係業者、業界紙を招いて全従業員が参加した。

感謝状、優良従業員表彰などを行なった。

席上、竹内社長は

「オートメーションに着想してから14年になる。生産台数も昨年暮にはグンと伸びた。ここ10年研究に打込んできたが、まだまだ改良するところもありアフターサービスの面も行届かないが漸次社員を教育し万全を期したい。いま他のメーカーもオートメの研究にのり出しているが、わが社の社員もオートメに先鞭をつけた会社の社員として誇りをもってほしい」

続いて田中中部地区協議会長、住軽金名古屋営業所の市丸氏、安達春日井市議がそれぞれ祝詞を述べた。



日本遊技新聞

話題呼ぶオートメ・ホール

能率的て經營は合理化

業界初の新形態 名古屋の竹屋会館

打玉と補給玉が自動的に循環

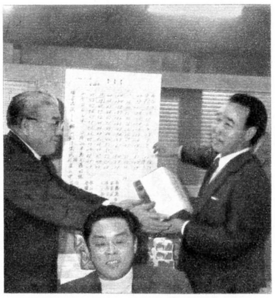
始めて同社のオートメが実用化したときの業界紙（昭和35年1月号）

# 関球会新年記念コンペ

関球会（在阪遊技機販売業者のゴルフ愛好者団体）の新年特別コンペは、1月12日、32名が参加して行なわれたその結果は左記の諸氏が入賞した。

| | | O | I | O | G | ハンデ | ネット |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 優勝 | 横山 | 45 | 39 | 40 | 124 | 17 | 107 |
| 準優 | 大住元 | 49 | 49 | 41 | 139 | 32 | 107 |
| 3位 | 安藤 | 49 | 48 | 48 | 145 | 36 | 109 |
| 4位 | 安原 | 47 | 39 | 48 | 134 | 36 | 98 |
| 5位 | 森口 | 47 | 45 | 43 | 135 | 24 | 111 |

なお、安原氏はトップの成績だが、規定で、これまで連続3回不参加だったので4位となった。



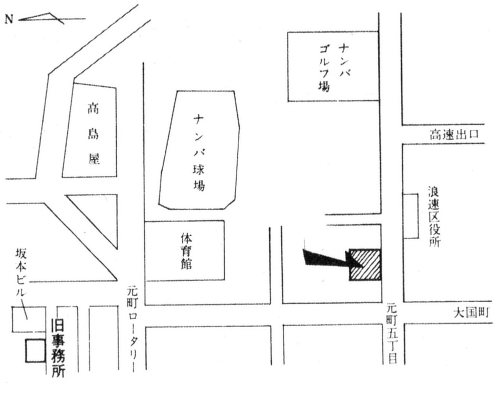
新年記念とあれば賞品も豪華



# ㈱三共大阪支店事務所を移転

株式会社三共および三共技研株式会社大阪支店（細谷竹士支店長）は、業務伸長にともない事務所の狭隘を感じ適当なところを物色中であったが1月下旬左記に移転した。

新事務所は
大阪市浪速区新川3丁目605（新川ビル2階）
電話（633）2321～2番




# 特連が10周年記念旅行

株式会社日本遊技機特許運営連盟では1月24日から2泊3日の創立10周年記念旅行会を行った。

25日、別府温泉「杉之井ホテル」での懇親宴の席上、倉田特連社長代行は竹内社長辞任を報告。そのあと和気あいあいのうちに一夜を過した。

一行40余名は臼杵の石仏、耶馬渓、羅漢寺などを観光、帰途、福岡市で井手、有田、山口など福岡業界の有力者と歓談、空路帰名した。

# 関商は伊豆に旅行会

関西遊技機商業協同組合（横山武義理事長）では2月2日、伊豆北川温泉（ほっかわ）へ旅行会を催した。

2日は熱海駅からバスで北川へ、ホテル望水に一泊ののち、翌3日付近を観光ののち夕刻熱海から新幹線で帰阪した。

# ワンタッチで
# すべてが
# OK!

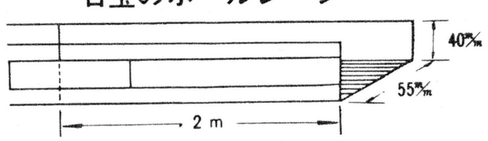
## ソレノイド方式画期的改革

■ソレノイドの小型化によって本体は更にコンパクトに機能化されました。
■最新ソレノイドは、過負荷電流による焼けを完全に防止する優秀なコントロール装置が内臓されています。
■ソレノイドの取付位置の変更(上部)によって本体の整備、掃除が容易になりました。
■配線を上部に機能的に集中セット化、取り外しが至極簡単です。
■あふれ玉装置を設置しました。

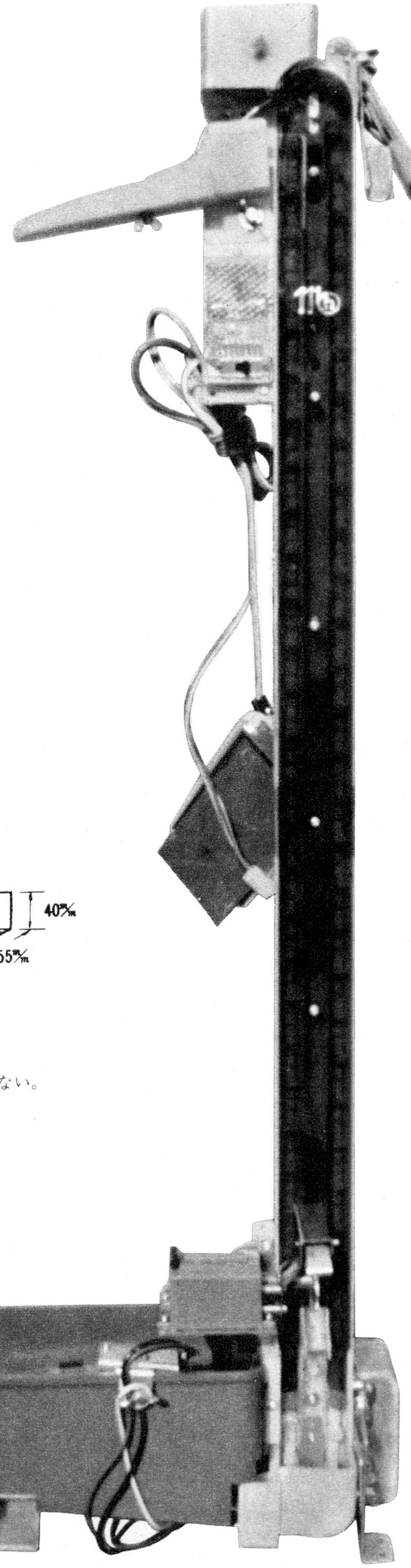
## マスターアトム号の10大特長

①本体とタンクが着脱できるので還元機が取付いた状態でパチンコ機と交換できる。
②製品自体にメーターが付いているので回収玉の計算が簡単。
③モーターの位置が下にあるから安定が良くシマの中が広く使用できる。
④オールプラスチック製だが裏側に金属軸が入っているので折損の心配がない。
⑤従来品より本体が細くてスマートであるため取付けが簡単。
⑥表示ランプにテオン球を使用してあるので寿命は半永久的。
⑦従来製品はモーターの駆動部がウオーム方式であったが平ギヤー方式に改良したのでギヤーの磨耗が少なくなり動力の伝達がスムーズであり、しかも消費電力が少ない。
⑧タンク内から玉巻揚口まで玉を数列に並んで流れるため、小さなゴミ等で玉がレール内で止る心配がない。
⑨チェーンはオールプラスチック(ジュラコン)であるから切断・磨耗・スリップが皆無である。

### 名宝のボールレーン




●実用新案申請
1.軽くて丈夫。
2.底のレールに玉が流れ易く、一方に片寄らない。
3.取付簡単。
4.いちばん音が静か。



ニューマスター
# アトム還元機

本　　社　名古屋市中川区西古渡2―25　TEL052―331―8928～9・0200
東京営業所　東京都台東区東上野4―9―5　TEL03―841―4543
大阪営業所　大阪市浪速区元町4―289　TEL06―631―9205～6
福岡営業所　福岡市博多駅前3―9―7　TEL092―41―1543
株式会社 名宝商事

# 三共創立5周年記念行事

## 1月6日　熱海グランドホテルで









毒島社長



安藤副社長



大沢専務



西場常務

株式会社三共ならびに三共技研株式会社の創立5周年記念式典は1月6日午後4時から熱海グランドホテルに毒島社長はじめ全社員、来賓など300名が参加して行なわれた。

細谷常務の司会で始まった式は、先づ全員が年始の歌を合唱、大沢専務は開会の辞で「無我夢中の5年間だった非力の吾々を育ててくれた周囲の人達に感謝するとともに一層愛される三共になりたい」と述べれば、毒島社長は「5年経ったいま漸く独り歩きができるようになった。赤堀会計士、三共協力会の皆さん、幹部ならびに社員諸氏に重ねて感謝したい。いよいよ第2期にはいるわけで社内討論の機会をふやして成長への資としたい」と語り、安藤副社長のあいさつがあって協力会に感謝状を贈った。

このあと社員表彰にはいり、優良社員に師田勝氏（大阪支店営業課長）、永年勤続者として　（敬称略）

△5 年　（16名）

岡田正明、木暮佳一郎、毒島広治、豊田元江（名古屋）岡田隆次、毒島芳夫、鵜川佳子（桐生）岡孝亮、山本俊夫、林正一、師田茂（東京）吉田常男（仙台）下山雄造、師田勝、師田広吉東尾寿雄（大阪）

△3 年　（23名）

成瀬秀明、井林定一、福田守、岩川三之、加藤すえ子、熊谷けい子、須田よね子、磯部千代子（名古屋）大貫俊坂本正義、須藤えり子、中村貞子（桐生）藍沢久男、星野房夫（東京）富沢昭宣（仙台）湯浅俊行、小川洋一郎、東義夫、南文雄、藤崎彰、藤岡鈴子（大阪）安藤啓一、小池勝治（広島）に表彰状を贈り、この代表として下山大阪支店次長が謝辞を述べた。

このあと来賓の祝辞があり、西場常務の閉会の辞で式典の第1部を終った



細谷常務

## 社長・得意先・協力会代表で鏡びらき

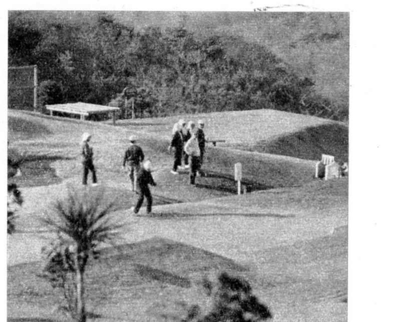
式典の第2部は、板倉経理部長が司会で始まり、先づ毒島社長、得意先代表、協力会代表による鏡開きが行なわれ、福島製作所社長の乾杯音頭で宴会にはいり、林家こん平司会で職場別演芸大会およびノド自慢大会のあと万才を三唱して閉会した。

## 記念ゴルフと麻雀大会

三共の創立5周年記念コンペは1月7日、大熱海国際ゴルフクラブで33名が参加して18ホールズメタルプレーが行なわれた。

絶好のゴルフ日和とあって、好スコアが続出したが、上位入賞者はつぎのとおり

| | | O | I | G | HC | N |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 優勝 | 中林 | 42 | 41 | 83 | 12.8 | 70.2 |
| 1位 | 安藤豊 | 37 | 43 | 80 | 9.6 | 70.4 |
| 2位 | 荒川 | 47 | 47 | 94 | 23.2 | 70.8 |
| 3位 | 西場 | 42 | 44 | 86 | 14.4 | 71.6 |
| 4位 | 清水 | 41 | 42 | 83 | 11.2 | 71.8 |
| 5位 | 真城 | 44 | 43 | 87 | 14.4 | 72.6 |



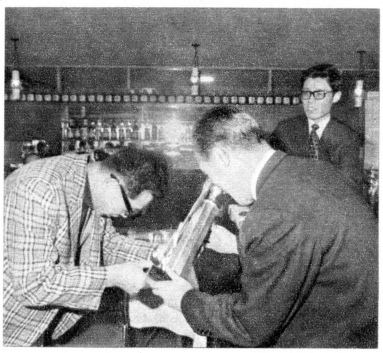
三共ならびに三共技研の創立5周年記念式典の当日行なわれた麻雀大会は同好者56名（A組32名、B組24名）が参加して行われた。成績つぎのとおり

A 組

▽優勝＝安井▽2位＝中林▽3位＝大沢▽4位＝江場▽5位＝白鳥

B 組

▽優勝＝武井▽2位＝川浦▽3位＝林▽4位＝成瀬▽5位＝望月



## 三共技研㈱本社移転

「サンエース電動還元機」のメーカー三共技研㈱（毒島邦雄社長）本社は1月8日左記に移転した。

新事務所は1階が金型・鉄工事務所2階が製造事務所、3階には役員室、各部課、会議室などを配している。

所在地は

桐生市境野町6丁目460番地

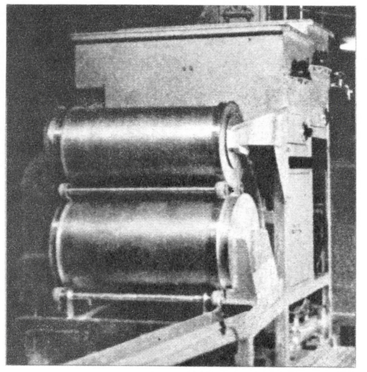
電話桐生代表（44）3161〜3

品質抜群

# サンボール

硬質クローム球の最高品

サンボールは硬質クロール球の発明者である三和硬質クローム工業の製品にのみ附せられた名称です。従って他製品と区別するため、三和の製品（サンボール）には加工証明を付しております。



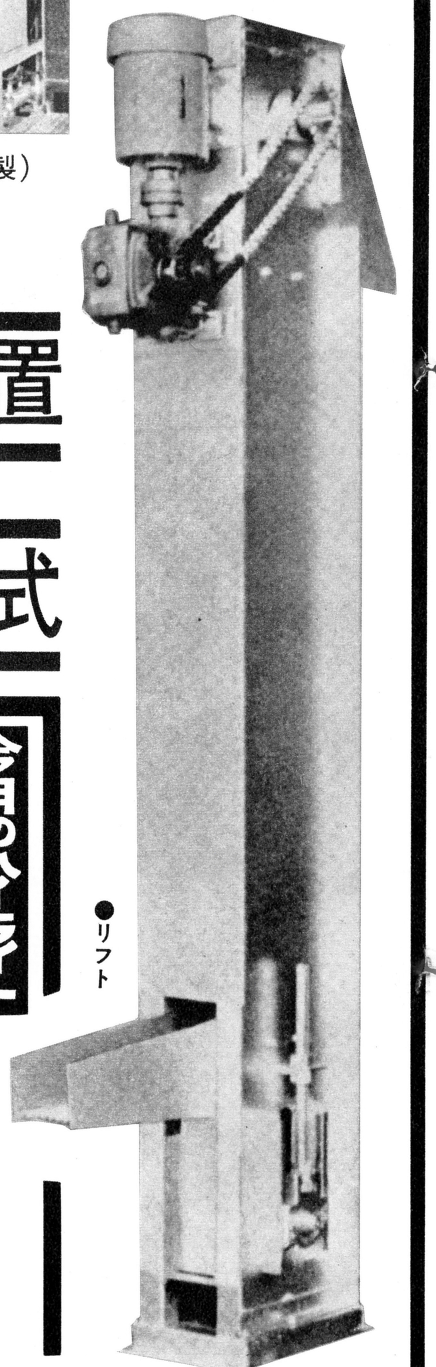
**完璧** 新型４段式 （ステンレス製・鋼鉄製）
オートメ玉磨機完成！

電子が補給を指令し記録もする一人も要らない配球装置

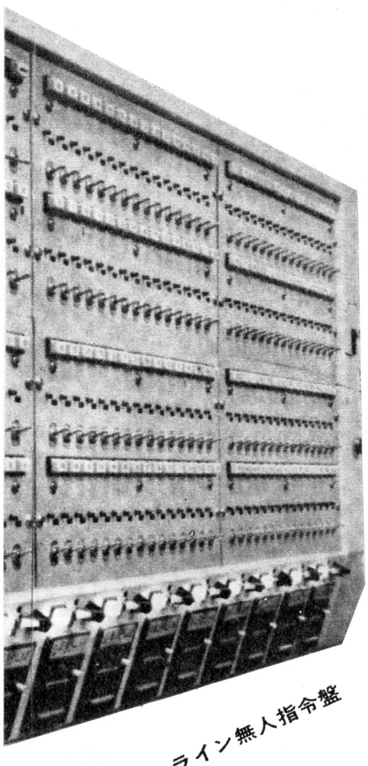
# サンライン完全無人配球装置

最新の技術・最高の施工

# 立正の球回収・補給工事一式



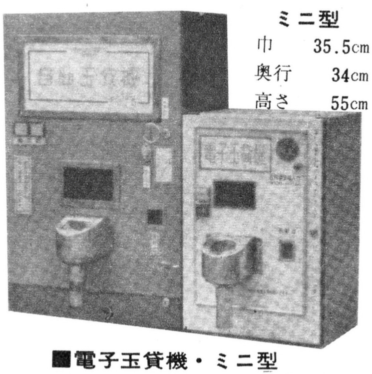
●リフト



●サンライン無人指令盤

**今月のハイライト**

従来品



ミニ型
巾 35.5cm
奥行 34cm
高さ 55cm

**立正の客用椅子**

100発機になってから、椅子つきの遊技場が俄然有利になりました。お客が落ちついて楽めるように立正は赤、紺、緑、黒の客用椅子を作りました。高さは何れも68cmです。



■電子玉貸機・ミニ型

■ワンタッチスイッチをとりつけることによって、自動式でも、手動式でも、ご希望通りになります。従って現在オートメ装置のホールでも、あるいはオートメ化計画中のホールでも、安心して使用願えます。

■そのため、100円硬貨の出回っていない地域でもご使用できますから、いまご購入下さっても決して損になりません。

■金庫の出し入れは両面機構、つまりシマ内よりも自由にとり出せますので、大変便利です。収容能力は5000個ですが、オートメ方式なら無限量です。

■徹底的に研究された電子回路により、硬貨を入れたあとの「出る・出ない」のトラブルが全くありません。

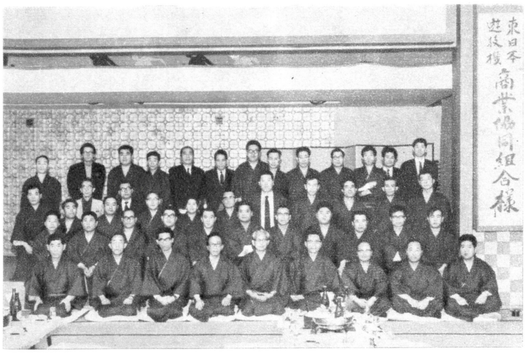

**立正鋼球株式会社**
**立正技建株式会社**
本社　大阪市南区東平野町3の36　電話(761)1851～5

# 組合便り

## 東遊商新年会



原田理事長



東日本遊技機商業協同組合（原田義彦理事長）恒例の新年会は1月16日、南房総鴨川グランドホテルに約50名の組合員が集まって行なわれた。

原田理事長は

「本年は昨年より一層大変な年になりそうである。昨年も玉値上げの問題や岩月専務理事の死去といろいろあったしかし、玉貸機問題などに東遊商として一丸になって当ったことは組合発展に大変意義があった。本年も全遊連側とも協調してやっていきたいと松岡氏とも話し合った。ホールあってのわれわれ、客となってこの苦難をのり切りたい」とあいさつ。来賓の武内日工組専務理事は「作る、売る、使うが一丸となっていくところに業界の発展がある。本年は自由化問題などの多くの問題をかかえた年、ホールに起こる問題はホールだけでなく吾々にも波紋がおよんでくる。われわれも客と一緒に考え、進歩をしなくてはいけない。」とあいさつ。

そのあと一同は、今年の活力を培うように楽しい新年会を過ごした。

## 中部商新年会



山川理事長



中部遊技機商業協同組合（山川盛蔵理事長）の新年会は1月21日、和歌山県白浜温泉「むさ志」で行なわれた。

山川理事長の「新時代にふさわしい企業合理化をはかってホール繁栄の一翼を荷いたい」というあいさつがあって懇親宴にはいった。

翌22日は泉都めぐりのあと白浜空港から小牧空港へ帰った。

## 新製品紹介

マルヨシ商会で発売

### 不正防止に自動カバー

機械裏大自動にセットするだけでＯＫ

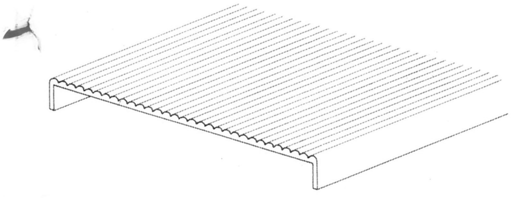
遊技業界で最も大きな損失は〝玉流し〟という不正行為に第一指を屈しなければならない。

この悩みを解消するのに最適のものが、こんどマルヨシ商会から発売の「自動カバー」

現在、ホール側がその防止に躍気となっている玉流しは、上皿の玉出口からワン曲した針金状のものを入れて、当り玉がはいったとき防犯装置のフネを押さえるというもので、この方法だと防犯機構がその用をなさなくなる。

こんどの「自動カバー」は、機械構造の重要なポイントである大自動に透明プラスチック製の自動カバーをかけるだけ。

この場合、玉が入っても傾斜度があるため排出される。業務上には何等支障がなく、取付けは釘2本で容易にできる。



### 新型アルミ幕板




各種アルミ型材の総発売元であるマルヨシ商会（東京都台東区東上野3～15～3＝財田豊彰社長）からこんど発売された「新型アルミ幕板」はメカニックな光沢をもち、表面に装飾的浪型をつけた現代感覚満点のもので、いまの時代に生きるホール作りには不可欠の幕板である。



# 平和エレコンSS・Zライン
## ——関東市場の業績のびる——

平和工業が開発した〝エレコンSS〟と〝Zライン〟の人気は一途上昇中であるが、このほど東京・神田今川橋の「ジャンボ」（金子鶴一氏経営）でも平和エレコンSS５００台でオープン、初日から大入りの好成績でスタートした。

このジャンボ以外にも、平和エレコンSSを採用、開店するところが続々とあり、大ホールのなかにあるのは注目される。






## 共立物産㈱ 電話番号変更

遊技機のヤク物販売で知られている共立物産株式会社（名古屋市中川区中京通4の1＝青山徳勝社長）はこんど事務所を移転したがそれにともない2月20日から電話番号がつぎのように変わった。

新電話は

（052）353〜4181番




pg

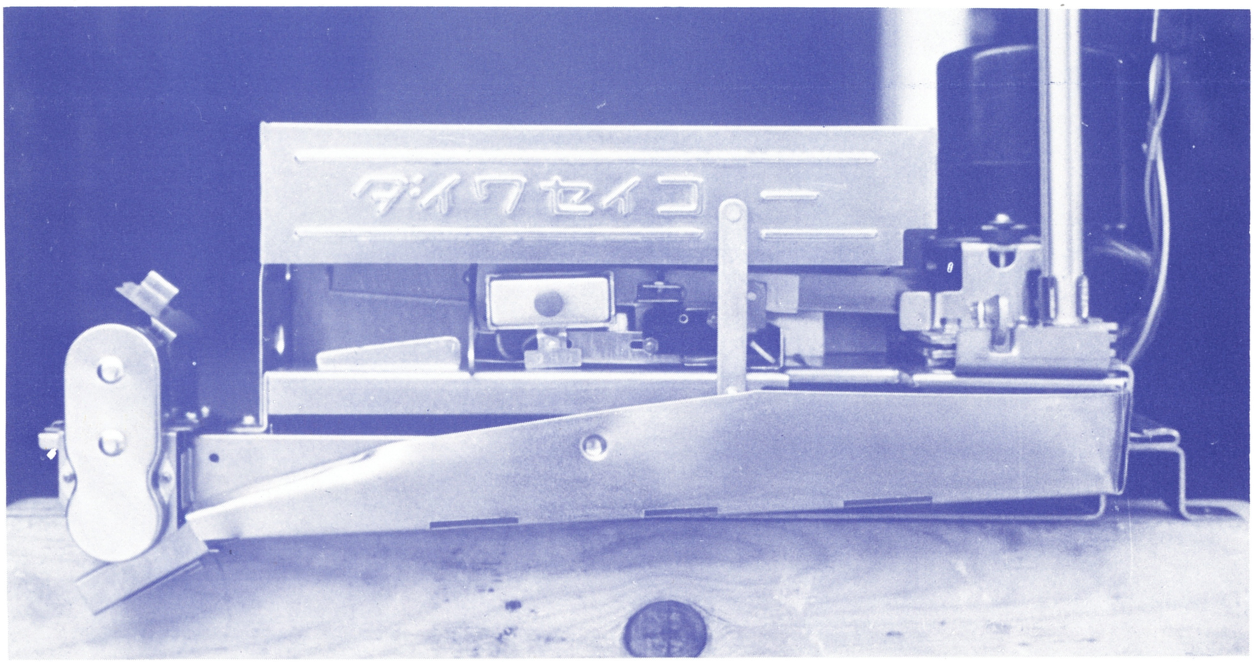
プレイグラフ　2月号　1971年2月20日発行　定価200円

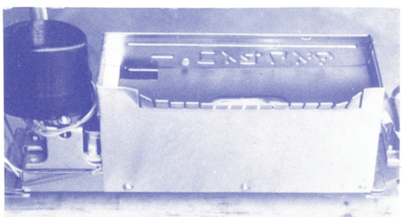
第7巻　第2号　通巻66号（毎月1回20日発行）　編集発行人　児　玉　輝　光

発行所　プレイ・グラフ社　大阪市浪速区大国町1―62（新浪速ビル）電話 代表（641）1957番

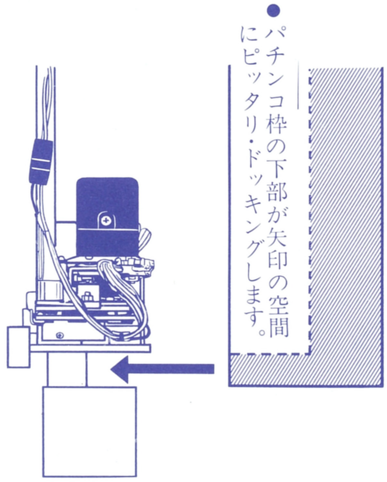
# NEW-SEIKO 新発売!!

## 還元機とパチンコが完全にドッキングしました



下部タンク内側が前後に自由に折り曲げ出来るようになりましたのでパチンコ機へ取付けの際裏部品と還元機の間を簡単に調節出来玉のこぼれがなくなりました。




新装置により還元機を取付けたままでパチンコ機の入替えが簡単に出来るようになりました。また取付けの際左図矢印のようにパチンコ枠の下部が還元機本体にピッタリとドッキング出来還元機を一段と合理的に作動させることが出来ます。

**■還元機用整流器**

①整流器容量14Ｖ20Ａ（縦150㎜×横210㎜×高180㎜）1台で還元機40前後用。
②整流器から２次配線を２分してそれぞれにカバースイッチをつける。
③パチンコ機２台に付１個の割で２口コンセントをパチンコ機２台の中央部につける。（無人機シマは片側に１台に１個の割で２口コンセントをつける）
④２次側（ＤＣ14Ｖ）配線の末端は電圧降下が大きいから出来るだけ整流器からの距離が短かくなる様にすること。
⑤50台以上還元機を使用する場合は40台前後を１単位にして前記要領により2次側配線を出来るだけ短くすること。

注）還元機１台当りの消費電力は18W以下です。

## 高速電動還元機

# ニューセイコー


東日本サービスセンター　東京都渋谷区笹塚１の62　（03）（377）1716・4529　〒150
本社　堺市甲斐之町東一丁３番地　☎ 堺（0722）㊳3501（代表）〒590　大和精機工業所

プレイグラフ
第七巻　第二号
通巻六十六号
昭和四十一年四月十八日　第三種郵便物認可
昭和四十六年二月二十日発行（毎月一回二十日発行）
編集兼発行人　児玉輝光
発行所　プレイグラフ社
大阪市浪速区大国町一の六二
新浪速ビル　電話（六四一）一九五七番
定価　二百円